

そよかせ



令和5年7月25日発行

第185号

Web版

発行 (福)横浜市福祉サービス協会
戸塚介護事務所
住所 横浜市戸塚区上倉田町498-11
第五吉本ビル4階
電話 865-9222 (FAX865-9223)
発行人 所長 富田 なぎさ

戸塚グループ事業所だより

新卒応援 ☆わっしょい☆

2023年4月に戸塚グループ（戸塚介護事務所、ヘルパーステーション栄、ヘルパーステーション泉）へ新卒入社した、新人応援企画 ☆わっしょい☆のご紹介です。新卒職員と若手職員の交流『若手職員座談会』とインタビュー『入社から3ヶ月経って』の内容をお届けいたします。



若手職員座談会



令和5年6月22日（木）、ヘルパーステーション泉の中にある「訪問介護看護いずみ」と「ヘルパーステーション栄」に所属する入社7年目までの若手職員8名が集まり、座談会を実施しました。

リラックスした雰囲気の中、意見交換することで、新たな気づきや発見、悩みや不安を共有したり、元気をもらったり、お互いに支え合える「仲間」をつくる良い交流の場でした。

若手職員に加え、協会本部から吉野専務、在宅ケア推進課田中課長、戸塚介護事務所富田所長、ヘルパーステーション栄高橋所長が参加し、さまざまな質問に答えることで、協会風土や雰囲気など、協会をより深く理解し、仕事への理解が深まる座談会となりました。

座談会は若手職員だけでなく、専務、課長、所長も含めて自己紹介から始まり、意外な一面をお互いに知ることからはじまりました。徐々にリラックスした雰囲気になり、「協会を選んだ理由」や「不安、悩み」「楽しさ、やりがい」「心がけていること」「他職員の良いところ」などをトークテーマとして、ざっくばらんに話しをしました。

「協会を選んだ理由は？」—「おばあちゃん子だった」「介護福祉に興味があった」「福利厚生充実さ」等。「不安な時、悩んだ時は？」—わからないことはその場で先輩に聞く、不安や悩みは同僚や友人に相談しているとのこと。それぞれの職場で既に良い雰囲気、話しやすい関係性を築けているようです。

「心がけていることは？」—「明るく丁寧な挨拶をすること」「お客様の体調だけでなく環境も含めて観察し、変化に気づけるようにすること」「お客様に不安や焦りをみせず常に気丈に対応すること」など、頼もしい回答ばかりでした。

若手8名それぞれが悩みつつもやりがいを感じながら、しっかりと目標を掲げて日々の業務に励んでいます。また、自分や相手の良いところを再確認することもできました。この座談会で若手職員同士の交流の輪が広がり、団結力とモチベーションアップにつなげることができました。

これからこの8名で戸塚グループをもっと盛り上げていきます!!



ヘルパーステーション栄 サービス提供責任者 (7年目) 里見 麻里

新卒職員へのインタビュー ～入職から3ヶ月経って～

新年度がスタートしてから3ヶ月が経ちました。

新卒職員の2名に、入職してからの振り返りと今後の抱負をインタビューしました。

訪問介護看護いずみ

なかつほ こうたろう
中坪 航太郎 職員



入職してからの3ヶ月はあっという間であり、大変なこともありましたが、充実もしていました。プリセプターの先輩だけでなく、多くの先輩方に指導していただき、介護技術だけでなくお客さまへの配慮や接遇等について沢山学び、訪問介護員としても社会人としても大きく成長することが出来たと考えています。まだ至らない部分が多くありますが、日々少しずつ成長していることを実感しています。

今後の目標としては、お客さまのお宅にお邪魔させていただいているという自覚を持った上で、来てくれて良かったと思っていただけるような訪問介護員を目指します。



ヘルパーステーション栄

おおい あゆみ
大井 歩海 職員



入職してから、直接的な介助や声かけに難しさを感じてきました。お客さまの生活の中に入り込むことを理解しつつも、私が慣れない介助をしてしまうことに葛藤がありました。また、コミュニケーションでも、お客さまにわかりやすく伝えることやお客さまの目線で声をかけることが想像以上に難しいと感じています。

今は、先輩方の真似をしていきながら、自分なりに介助や声かけがうまくできるようにしていこうと思っています。お客さまのその日の状態や気持ちを考えながら、心地よく思っただけのような支援ができるように頑張ります。



編集後記

誰しもが、新社会人の時代はありました。右も左も分からず、色々な失敗や悔しい事をこえて、経験値を積み成長してきました。協会理念として「人を大切にし共に育ちあう協会風土」があります。役職や協会歴にかかわらず、私たちは新しく加わってくれた仲間達を一生懸命支えていきます。研修や座談会等いろいろな機会を設けることで、一人で悩まず、「わからない」を「わかる」へ「不安」から「安心」へ寄り添いながら働きやすい職場を目指しています。